

伊達市においてワンコイン浸水センサ実証実験開始 ～官民連携による流域治水の取組～

国土交通省では、浸水の危険性がある地域に浸水センサを多数設置し、リアルタイムに状況を把握する実証実験を官民連携で行っております。

伊達市は、本実証実験に参加しており、内水浸水常襲箇所[※]に浸水センサを設置します。

○ワンコイン浸水センサ実証実験の目的

近年、大雨による浸水被害や河川の氾濫が頻発しており、面的に浸水の状況をいち早く把握し、迅速な災害対応を行うことが重要となっています。そのため、センサを用いてリアルタイムに浸水状況を把握する仕組みの構築に向けて、民間企業と国や自治体等の様々な関係者がセンサを設置し、センサの特性や情報共有の有効性等を検証するものです。（別紙－1参照）

○伊達市での実証実験

伊達市では、民間企業と連携し、浸水センサを市内各地の10箇所に33個[※]設置し、実証実験を行います。

本実証実験参加企業である太陽誘電(株)は、光陽無線(株)と共同で浸水センサの開発に取り組んでおり、伊達市と連携し、実証実験に使用する浸水センサの提供及び設置を行います。

※ 国土交通省でも実証実験を補完する取組として、市内3箇所に10個の浸水センサを別途設置します。

○設置状況取材日時

令和5年9月26日（火）14:00～ （※詳細な集合場所等は別紙－2参照）

発表記者会

（福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、郡山市記者クラブ、須賀川市記者クラブ、白河市記者クラブ）

問い合わせ先



国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

住所：福島県福島市黒岩字榎平 36

電話：024-539-6127（直通）

流域治水課 課長 ^{あきた}秋田 ^{さあや}桜彩



伊達市 市民生活部 防災危機管理課

住所：福島県伊達市保原町字舟橋 180 番地

電話：024-575-1197（直通）

防災危機管理課 課長 ^{おおなみ}大波 ^{てつや}哲也

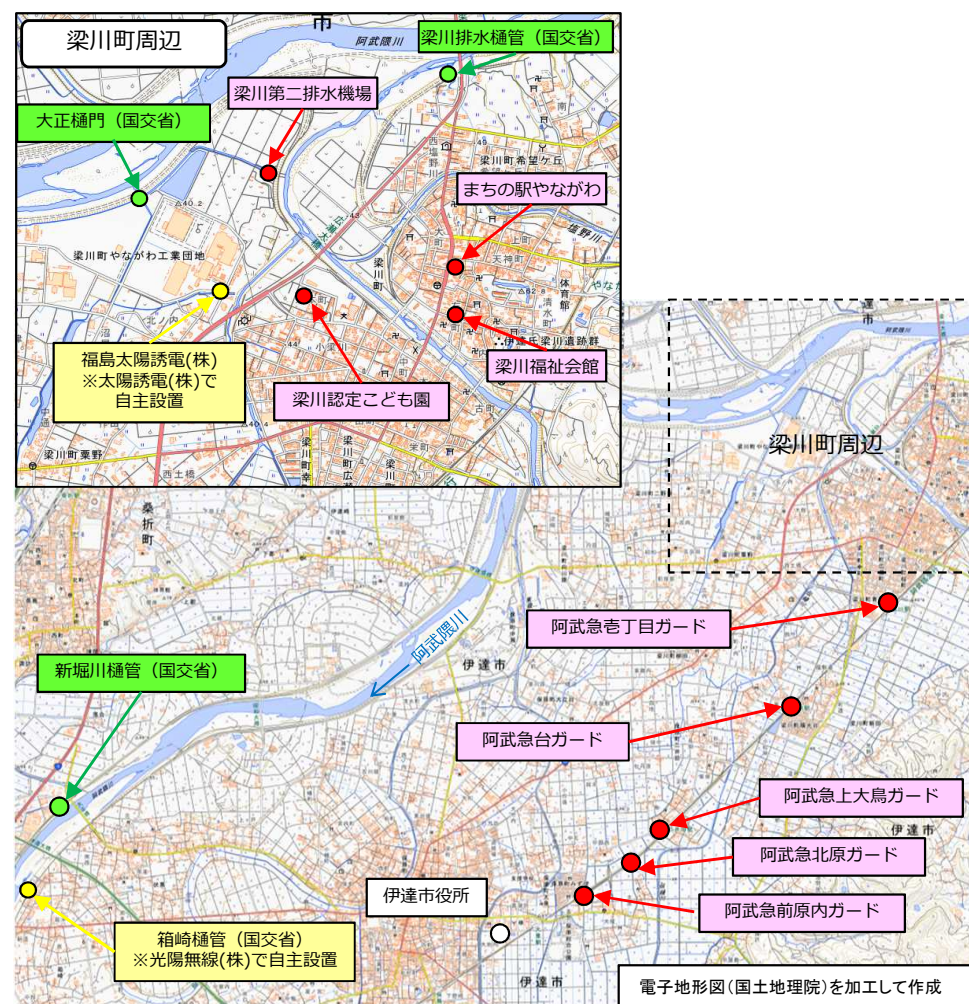
○近年、大雨による浸水被害や河川の氾濫が頻発しており、面的に浸水の状況をいち早く把握し、迅速な災害対応を行うことが重要となっています。

○そのため、国・自治体・民間企業等の様々な関係者が「小型・長寿命・低コスト」のワンコイン浸水センサを多数設置し、浸水状況をリアルタイムで把握する仕組みの構築に向けて、センサの特性や情報共有の有効性等を検証するものです。

官民連携による浸水域把握（活用のイメージ）



伊達市 実証実験 浸水センサ設置予定箇所



ワンコイン浸水センサ

小型、低コストかつ長寿命で、流域内に多数の設置が可能な浸水センサ



実証実験に用いている6種類の浸水センサ

- ・小型
- ・低コスト
- ・長寿命

リアルタイムの浸水状況表示システム

各センサの情報を一元的に収集し、浸水状況を共有するシステム



※浸水センサ表示システムのイメージです。現在はワンコイン浸水センサ実証実験参加者限定で共有しています。

設置状況取材日時

令和5年9月26日(火) 14:00~

集合場所に関するお問合せ及び当日の連絡先

TEL:024-575-1197(伊達市 市民生活部 防災危機管理課)



記者発表駐車場所: 大田地区交流館

設置場所: 阿武隈急行 北原ガード